



【主な参考文献】

「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年

「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年
 「タイトル」 著者名, 出版社名, 発行年

■写真協力（五十音順、敬称略）

〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇

■編集

宮古市三陸ジオパーク推進協議会学術アドバイザー 柳澤 忠昭、田高 正博
 三陸ジオパーク認定ガイド 松下 竜之介
 宮古市三陸ジオパーク推進協議会事務局

宮古市三陸ジオパークガイドブック GEO入門編

発行者／宮古市三陸ジオパーク推進協議会（事務局：宮古市産業振興部観光課ジオパーク推進係）
 〒027-8501 岩手県宮古市宮町一丁目1番30号
 発行日／2022年3月
 印刷／株式会社文化印刷

東北 復興道路 ～道・絆プロジェクト～

このガイドブックは「道・絆プロジェクト」の支援により作成しております。

HPでは成果品の一部を掲載しております

宮古市

三陸ジオパークガイドブック

GEO 入門編



Trail town MIYAKO



ガイド！案内人と一緒にジオパークを体験しよう！

ジオパークって
なんだろっ？

GEO (地球、大地) と Park (公園) で「ジオパーク」。

地球の活動で生まれた景観や自然、人の暮らしが大切に守られ、学べ、楽しめる場所のことです。

ジオパークってなんだか難しそう。地質や地形、歴史を勉強しないと楽しめない？

いいえ、ジオを楽しむのに特別な知識は必要ありません。

まち歩きやトレッキング、体験観光を通して、大地と自然と人のつながりを楽しむのがジオパークです。

「三陸ジオパーク」のちょうど真ん中にある宮古市では、さまざまなアクティビティから、地球のすごさ、自然の偉大さ、人間の知恵をいつでも体感できます。➤



目次

▶川井エリア

- 早池峰山……………00
- 薬師川溪流の古生界……………00
- 区界高原……………00

▶新里エリア

- 腹帯の混在岩……………00
- 宮古街道……………00

▶宮古エリア

- 震災メモリアルパーク中の浜……………00
- 崎山貝塚……………00
- 黒森神社・黒森神楽……………00

▶浄土ヶ浜エリア

- 浄土ヶ浜……………00
- ローソク岩……………00
- 潮吹穴……………00
- 日出島……………00

▶重茂エリア

- 鮎ヶ崎……………00
- 十二神山……………00

▶田老エリア

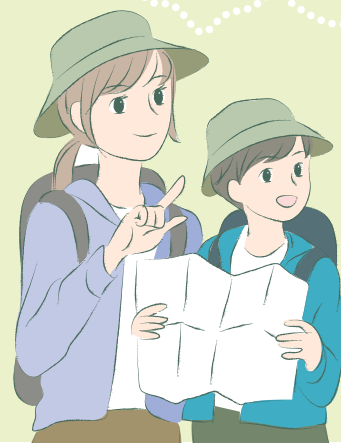
- 田老の防潮堤……………00
- 津波遺構たろう観光ホテル……………00
- 津波到達点……………00
- 津波記念碑……………00
- 三王岩……………00

宮古市内 ジオサイト・ジオサイト候補マップ

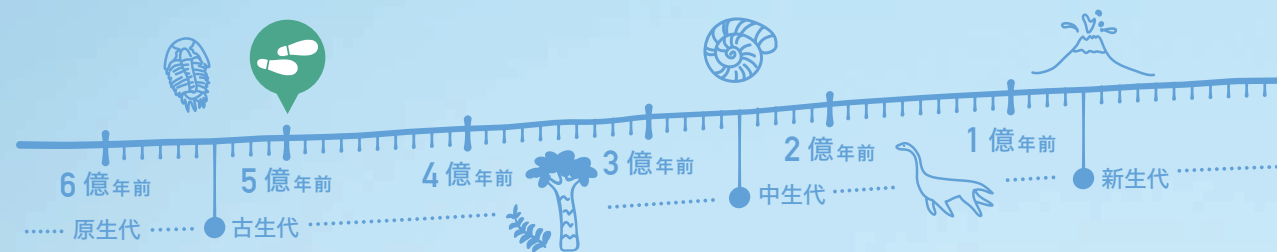
2022年3月現在

このガイドブックでは、宮古市内のジオの見どころを紹介していますが、全部読んで覚えるより、まずは現地で体験してみてください。山と森・川・海のいつもの景色が、きっと違って見えるはずです。

はじめに
山と森の物語
川の物語
海の物語
人の物語



山と森の物語



北上山地の最高峰、早池峰山と深い森から
ジオの物語が始まります。

日本有数の古さ！5億年の歴史が刻まれた 北上山地

岩手県の三陸沿岸地域にある宮古市は、市内全域が北上山地に含まれています。北上山地は、青森県・岩手県・宮城県にかけて広がる山地で、岩手県ではおよそ東半分にあたる広い範囲を占めています。

三陸ジオパークは、この北上山地のさらに東半分のエリアです。もっとも古い場所は、日本列島でも有数の古い時代である約5億年以上前からできた大地です。

三陸ジオパークの真ん中に位置する宮古市は、海拔0メートルの海から北上山地の最高峰・早池峰山（標高1,917m）まで、山と森・川・海の険しくも変化に富んだ自然に恵まれ、古くから人が住み、山や海の「ジオ」と共生する暮らしが営まれてきました。

そんな宮古の「ジオ」を学ぶと、宮古の「いま」を、もっと深く知ることができます。



Column

「三陸」って？

三陸とは、旧国名の「陸奥・陸中・陸前」をひとまとめにした表現です。1896（明治29）年の明治三陸地震津波の新聞報道をきっかけに全国に名前が知られたことで、旧三国の範囲でも特に沿岸地域を指すことが多くなりました。現在では一般的に、青森県八戸市の鮫角岬から、宮城県石巻市の牡鹿半島までの沿岸の範囲が三陸（三陸海岸）と呼ばれています。

北上山地の南半分は赤道付近からやってきた

北上山地の大地は、成り立ちなどから大きく「南部北上帯」と「北部北上帯」の二つに分けられます。三陸ジオパークのなかでも宮古市は、その南北の境界付近にあたるため、両方の特徴や北上山地全域の歴史を分かりやすく学ぶことができる場所です。

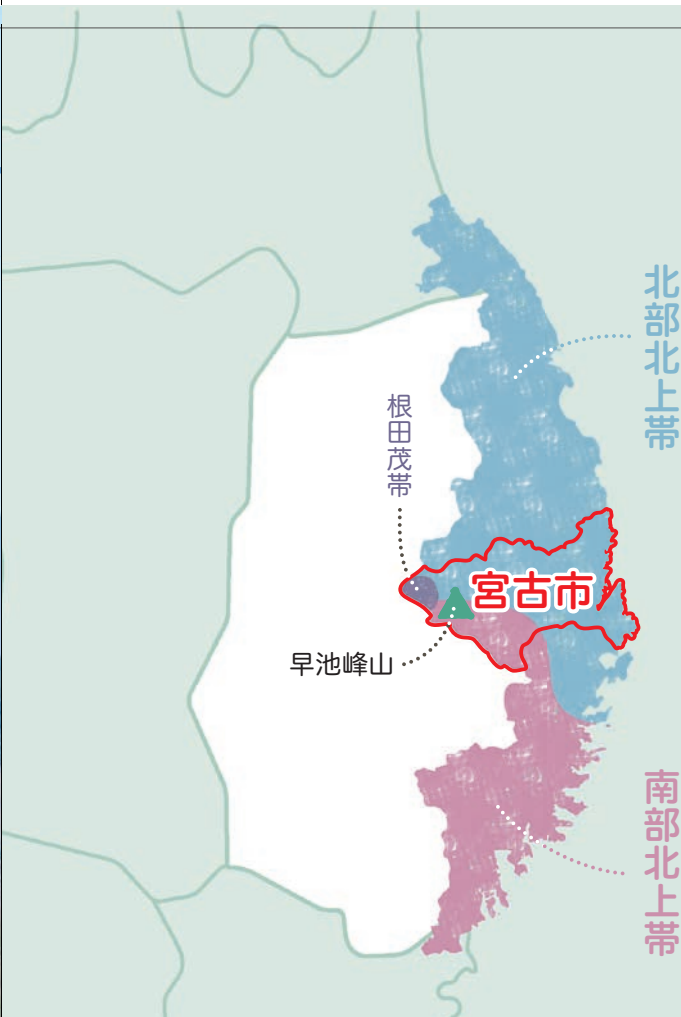
北部北上帯

深海の堆積物や海山などが大陸に付加して陸地となった大地

南部北上帯

かつて赤道付近にあった Gondwana 大陸の一部が移動して出来た大地

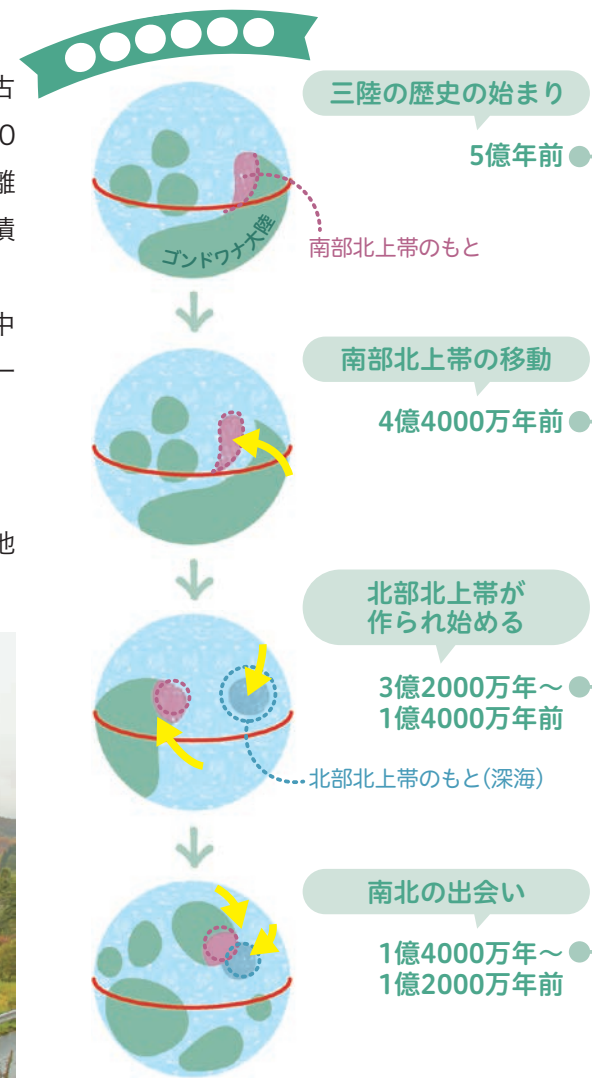
ねだもたい
※根田茂帯：古生代石炭紀頃、南部北上帯に後から付加した大地。宮古市では区界高原周辺の一帯。



南部北上帯の原形ができたのは、今から約5億年前（古生代初め）の、はるか南の赤道付近でした。約4億4,000万年以上前（古生代前期）には、その一部が大陸から離れて北に移動を始め、その上の浅い海底に砂や泥が堆積していきました。これが南部北上帯です。

南部北上帯は北に移動を続け、1億4,000万年前頃（中生代白亜紀）までにユーラシア大陸にぶつかり、その一部となりました。

宮古市内で南部北上帯にあたるのは、川井地域の小国地区より南側から、早池峰山にかけてのエリアです。





多くの登山客を引き付けて止まないジオサイト・早池峰山

早池峰山ってどんな山？

「日本百名山」のひとつ、早池峰山は、宮古市・花巻市・遠野市にまたがってそびえる、北上山地を代表する山です。周辺は、南部北上帯の北端で、北部北上帯との境界にあたります。4億年以上前（古生代前期）という、国内でもとても古い時代の岩石でできており、日本列島の起源を知るうえで重要な場所となっています。

早池峰山周辺の南部北上帯は、古くから陸地化して長期間にわたって侵食を受け続けてきました。

しかし早池峰山そのものは、大部分が侵食に強い蛇紋岩という岩石でできていたため、周りの山々より高い峰となって残りました。

独特の地質・地形と、固有種など貴重な高山植物群が見られることにより、1982（昭和57）年から「早池峰国定公園」に指定されています。また、蛇紋岩は2016（平成28）年に「岩手県の石」に選ばれています。

Column

早池峰山と信仰

早池峰山は海からもよく見え、柳田国男の「遠野物語」でも“女神の山”として紹介されるように、古くから地元の住民や漁業者の信仰の対象でした。

現在の宮古市（旧川井村）・花巻市・遠野市の各地に早池峰（早池峯）神社があるほか、地域ごとにさまざまな神楽も傳承されています。また、薬師川沿いの林道には、室町時代からの早池峰信仰を示す「鉄胎の岩屋」などもあります。



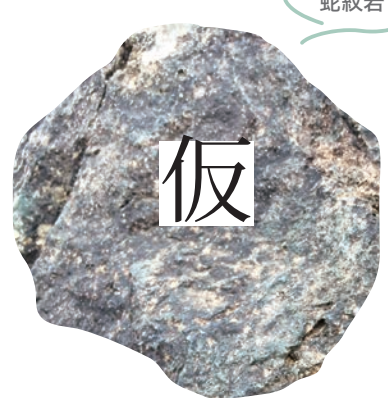
山頂の祠が登山者を迎えます。

早池峰山はどうやってできた？

蛇紋岩は、地球内部のマントルを作るかんらん岩という岩石が、水と反応してできたものです。その色や模様が蛇のように見えることから名づけられました。



早池峰山は地球の奥深くで作られた蛇紋岩でできています。



蛇紋岩

早池峰山の蛇紋岩は、4億8,000万年前～4億2,000万年前（古生代前期）のとても古い時代の岩石です。

蛇紋岩が、長い年月の大地のはたきによって高い山に露出し、その後、氷河期には凍結と雪解けを繰り返して割れたり崩れたりすることで、現在の早池峰山の姿が次第に形作られたとされています。

GEO体験

早池峰山に登ろう

早池峰山の一般的な登山ルートは、宮古市・花巻市・遠野市の境界にあたる南面から登る小田越ルートです。蛇紋岩は濡れていると非常に滑りやすいため転倒や怪我には万全の注意が必要です。

早池峰山の自然を守るため、登山道では、ロープ等で区切られた範囲内だけを歩き、高山植物の採取は法令で禁じられています。また、周辺でのキャンプや排泄は禁止されています。携帯トイレを準備して登り、使用済みのトイレやゴミは必ず持ち帰りましょう。

- 登山シーズン 6月～9月
- 所要時間の目安 小田越ルート：約〇km・〇時間
門馬ルート（上級）：約〇km・〇時間
- 注意 マイカー乗り入れ規制があります。
- お問い合わせ 川井総合事務所 ☎0193-76-2111



はじめに
山と森の物語
川の物語
海の物語
人の物語